

可児市塩の県農業大学校
で1年生を対象とした農業
機械実習があり、学生は2
年間の学習に向けた基礎を

農業機械の使用法学ぶ

県農業大学校1年生が実習



トラクターの操作方法を学ぶ学生＝可児市塩、
県農業大学校

学んだ。

実習は園芸や畜産分野で
使用する農業機械の操作方
法の習熟や農作業での安全
を守るため行われている。
例年は大学校の教員が指導

しているが、今回は全国農
業協同組合連合会県本部
(JA全農岐阜)の5人が
講師となり、27人の学生が
4班に分かれて行われた。
トラクターの操作方法の
実習では実際に乗ってハン
ドルを握り、旋回の方法や
土をすき込むロータリーの
上げ下げの方法を学んだ。
また農業用ドローンのシ
ミュレーターを体験し、活
用法を学んだほか、デモ飛
行で農薬や肥料を散布する
様子を見学した。従来はエ
ンジン駆動が主流だった小
型の電動運搬車や電動工具
の使い方も学んだ。

(中村芳紀)